市政だより
北九州
CITY OF KITAKYUSHU

6/15
2020 令和2年
No.1364

東アジア文化都市 2020北九州

北九州市ホームページ

主な内容

特集 …… 1~2
市民が培った豊かな文芸土壌
トピックス …… 3~4
●新型コロナウイルスに対する5つの行動目標に取り組みましょう
●夏場の食中毒に気をつけましょう など
すこやかハート北九州 …… 5
情報ステーション …… 6~11
＊最終ページは人口データと若松区の情報

関連情報は 3 4 ページへ

～新型コロナウイルス感染拡大防止のため～
●発症した時のために、自分の行動をしっかりと記録しましょう。
●発熱等があるときは、事前に電話をしてから、病院に行きましょう。

北九州市新型コロナウイルス相談ナビダイヤル
☎0570・093・567
F 522・8775

まちの記憶を刻み、まちの誇りを未来につなぐ
～「文学の街・北九州」の魅力再発見～

明治・大正 1868~
1901年（明治34年）官営八幡製鐵所作業開始式
●森 鷗外
●杉田 久女　●橋本 多佳子

杉田 久女

橋本 多佳子

森 鷗外
写真提供:文京区立森鷗外記念館

昭和 1926~
1942年（昭和17年）関門鉄道トンネル開通
1962年（昭和37年）若戸大橋開通
1963年（昭和38年）北九州市発足
1985年（昭和60年）北九州都市モノレール開通

●林 芙美子「放浪記」
●火野 葦平「花と龍」
●宗　左近「炎える母」

芥川賞受賞
●村田 喜代子「鍋の中」

直木賞受賞
●佐木 隆三
「復讐するは我にあり」

火野 葦平

林 芙美子

宗 左近

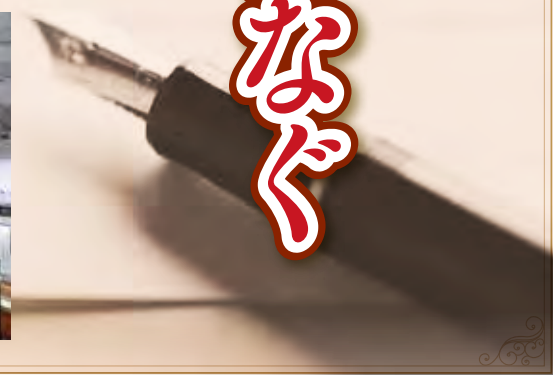
平成 1989~
2006年（平成18年）新・北九州空港開港
文学館開館

芥川賞受賞
●平野 啓一郎「日蝕」
●藤野 千夜「夏の約束」

直木賞受賞
●葉室 麟「蜩ノ記」

●松尾 スズキ「命、ギガ長ス」
●リリー・フランキー「東京タワー～オカンとボクと、時々、オトン～」
●佐伯 泰英<居眠り磐音>シリーズ

令和 2019~
2020年（令和2年）
文学館リニューアルオープン



市民が培った豊かな文芸土壌

本市は、古くは小倉藩の城下町や長崎街道の宿場町として、明治以降は官営八幡製鐵所に代表される近代工業都市として発展を遂げました。

人が集まるまちには文化が育ちます。日本有数の工業都市となった本市では、文学、音楽、伝統芸能など、幅広いジャンルにおける市民による文化活動が早くから根付き、今に続いています。

明治・大正期から昭和、平成、そして令和の今なお、著名な文学者を絶え間なく輩出する本市の豊かな文芸土壌は、それぞれの時代で文化活動を担ってきた市民一人一人が培ったものです。

そんな本市の豊かな文芸土壌に触れることができる施設・文学館が、13年ぶりにリニューアルオープンしました。

本市を代表する文学者の紹介や、ジャンル別の文学の歩みのほか、今、活躍する作家も取り上げるなど、常設展示が大きく変わった文学館で、「文学の街・北九州」の魅力を再発見してみませんか？

詳しくは2ページで紹介します！

【編集・発行】北九州市広報室広報課 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582・2236【北九州市ホームページ】https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ 北九州市